

仙台JC

わがLOMのシニアクラブ

# 現役メンバー以上に 走り続けるシニアの心意気



仙台市役所サッカー部、山形JCホルコッソ、仙台JCブルーランネルの3チームによる親善交流試合。5月3日仙台市泉サッカー場にて、次回は山形で開催予定

仙台JCは1951年3月15日に発足し、全国で11番目のJCとして日本JCに加入しました。毎年創立記念日には、シニア会員で組織されるOB会と現役の例会が合同で開催されており、本年度は(株)ヤナセ名誉会長の梁瀬次郎氏を講師にお招きし、戦後の復興期に交遊をもたれた三輪善雄先輩(東京JC初代理事長)や黒川光朝先輩(日本JC初代会頭)らとの逸話を交えながら、当時の青年たちが持ち合わせた気概について講演いただき、シニア・現役合わせて約300人のメンバーが、JC運動草創期の時代に思いを馳せました。同例会において、日本JCシニアクラブからのご案内の時間を取り、会の趣旨と入会方法について説明をさせていただきました。

仙台JCは、2年前には第52回JC-IA SPAC仙台大会を主管させていただきました。全国から多くのメンバーに参加登録いただきました。大会の誘致活動が二十数年前にスタートしているために、シニア会員の多くは何らかのかたちで誘致運動にかかわっていることから、仙台での開催が決定した2000年の台湾の高雄や、前年の韓国の大邱で開催された大会には、実際に大勢の

シニア会員が現地に赴き、現役メンバーと同様に様々なファンクションに参加しました。

また、クラブ活動もシニア会員を中心に活発に行われており、昨年は第19回全国JCサッカー選手権大会を仙台で開催させていただきましたが、それまでに福山大会、刈谷大会、静岡大会と、現役とともに足を運び、若いメンバー以上に走り、ボールを追いかけました。

今年、日本JCじゃがいもクラブの第33回東日本地区大会を、地元でも屈指の仙台カントリークラブで開催させていただきました。当日は、じゃがいもクラブ役員の方々をはじめ、約160人の方々にご参加を賜り、仙台の地でゴルフを楽しんでいただくとともに懇親を深める機会を持つことができ、ことは大変光栄であります。

現役会員は多少とも減少傾向にあるようですが、シニア会員は毎年確実に増えています。今後も仙台JCの運動を支えながら、シニア会員の活動もいっそう活発に展開されることでありましょう。

◎日本JCシニア・クラブ

東北地区担当世話人 佐藤章治



仙台JC機関誌「のぞみ」春号掲載 理事長対談の記事から、左から横山OB会長、梁瀬名誉会長、後藤理事長



日本JCじゃがいも東日本地区大会の表彰式で、「マナーとエチケットとルールに厳しいゴルフを広めよう」とお話しされた阿部芳三会長(東京JCシニア)